

福祉

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
福祉	介護福祉基礎	4	2年次・E群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
介護福祉基礎（実教出版）		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護Ⅰ（中央法規）		福祉サービス系列の生徒は必ず履修する。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、人間の尊厳を支え自立支援を行うために必要な基礎的な資質・能力を育てる。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技術	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
介護について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、適切な介護の実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

2 学習計画と観点別評価項目

	学期	学習内容（単元・項目）	月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	第1編 介護の意義と役割	4	・介護の意義と人権尊重の考え方について理解する。 ・利用者主体とは何かを理解する。 ・高齢者の尊厳と高齢者虐待防止法について理解する。 ・障害者の尊厳を守るために必要な考え方を理解する。	1 2 1 2 2 3
		第2章 自立に向けた支援			
		1 自立を支援する専門職		・自立のために介護従事者が果たす役割について理解する。	2
		2 個別性を尊重した自立のための支援		・ICFやリハビリテーションの考え方について理解する。	1 2 3
		第2編 介護の担い手	5	・介護の歴史と介護をとりまく状況について理解する。 ・社会福祉士及び介護福祉士法と介護福祉士の資格取得方法、養成の現状について理解する。	1 1
		第1章 介護従事者をとりまく状況			
		1 介護の歴史と現状		・介護人材確保のための状況や対策、介護人材の構造転換について理解する。	1 2
		2 介護福祉士の養成		・介護福祉士のキャリアパスのしくみについて理解する。	2
		3 介護人材の確保と定着		・介護従事者の社会的地位向上のための取り組みについて理解する。	2 3
		4 介護従事者のキャリアアップ			
		5 介護従事者の社会的地位の向上			
		第2章 介護従事者の役割と介護福祉士	6	・介護の役割や介護福祉士の専門性と、多職種協働の必要性を理解する。 ・災害時の介護従事者の役割と平常時に取り組むべき防災活動について理解する。	1 2
		1 介護の役割、介護福祉士の専門性			
		2 災害時における支援、平常時の防災活動		・在宅介護の特性、在宅介護従事者の役割と地域で暮らし続けるために必要な視点を理解する。	1
		3 在宅介護従事者の役割		・施設介護の特性、施設の機能と種類、施設介護従事者の役割を理解する。	1
		4 施設介護従事者の役割		・介護福祉現場における終末期のケアについて理解する。	2 3
		5 終末期における介護従事者の役割			
		第3章 介護従事者の倫理	7	・介護従事者に必要な倫理について理解する。 ・専門職としての基本姿勢のあり方について理解する。 ・プライバシーの保護と個人情報の保護	2 2 1 2 3
		1 専門職の倫理			
		2 専門職としての基本姿勢			
		3 プライバシーの保護			

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

					について理解する。		
2 学 期	第3編 介護を 必要と する人 の理解 と支援	第4章 介護実践における連携	9				
		1 多職種連携とチームケア		・多職種連携とチームケアの必要性について理解する。	1		
		2 医療・保健・福祉と介護		・介護従事者と各専門職との連携や役割について理解する。	1		
		3 介護支援専門員との連携		・介護支援専門員との連携を理解する。	1		
				4 ボランティアとの連携		・ボランティアの果たす役割を理解する。	1
							3
		第1章 介護を必要とする人と生活環境	10				
		1 介護を必要とする人の生活環境		・生活環境を整えることの意義について理解する。	1		
		2 介護を必要とする人の背景と生活環境		・介護を必要とする人の背景や環境整備の重要性について理解する。	1		
						3	
		第2章 高齢者の生活と支援					
		1 高齢者の活動		・高齢者の生きがいや社会参加について理解する。	1		
		2 高齢者をとりまく環境の考え方		・高齢者をとりまく環境について理解を深める。	1		
		3 高齢者の生活支援		・高齢者の特徴や加齢による心身の変化について理解する。	1		
					3		
		第3章 障害者の生活と支援					
		1 障がいとは何か	・障害の概念の変遷と、障害者への具体的な支援について理解する。	1			
		2 肢体不自由者の生活と支援	・肢体不自由者の生活上の困難と必要な支援について理解する。	1			
		3 視覚障害者、聴覚・言語障害者の生活と支援	・視覚障害者、聴覚・言語障害者の生活上の困難と支援について理解する。	1			
		4 内部障害者の生活と支援	・内部障害者の生活上の困難と必要な支援について理解する。	1			
		5 知的障害者の生活と支援	・知的障害者の生活上の困難と必要な支援について理解する。	1			
		6 発達障害者の生活と支援	・発達障害者の生活上の困難と必要な支援について理解する。	1			
		7 精神障害者の生活と支援	・精神障害者の生活上の困難と必要な支援について理解する。	1			
				3			
		第4章 介護を必要とする人の生活を支える支援	11				
		1 観察		・高齢者が示す状態や症状の観察ポイントを理解する。	1		
2 コミュニケーション	・高齢者および多職種とのコミュニケーション方法を理解する。	2					
3 介護技術の基本	・ボディメカニクスの原則を理解する。	1					
4 居住環境の整備	・安全な居住環境の必要性を理解する。	1					
5 移動の支援(1)	・移動は日常生活行為の基本であることを理解する。	1					
6 移動の支援(2)	・安全・安楽に移動するための基本的技術を習得する。	2					
7 食事の支援	・食事に必要な支援について理解する。	2					
8 排せつの支援	・自立に向けた排せつ支援について理解し、技術を習得する。	2					
9 身じたくの支援	・身じたくの生理的・心理的影響について理解する。	1					
10 入浴の支援	・入浴の支援方法と作用を理解する。	1					
11 睡眠・休養の支援	・睡眠と休養の意義を理解し、支援の方法を身に付ける。	1					
		3					
第5章 介護福祉サービスの概要							
1 介護サービスの利用方法	・介護保険制度の目的とサービス利用の流れについて理解する。	1					
2 介護サービスの場の特性(在宅)	・介護保険制度における居宅サービスの役割と在宅介護の課題について理解する。	1					
3 居宅介護サービス	・居宅介護サービスの必要性、種類と内容を理解する。	1					
4 地域密着型サービス	・地域密着型サービスの役割と種類を理解する。	1					
5 介護サービスの場の特性(施設)	・施設サービス利用者の状況と施設サービスの役割について理解する。	1					
6 施設サービス	・老人福祉法、介護保険法にもとづく施設サービスの種類とその内容について理解する。	1					
		2					

愛媛県立新居浜南高等学校

			7 障害者支援サービス		・障害者総合支援法におけるサービスの概要とサービス利用手続きについて理解する。 ・障害者の就労支援について理解する。	1 1 3	
			8 障害者支援サービスの実際				
			第6章 介護過程	12			
			1 介護過程の意義		・介護過程の必要性和プロセスについて理解する。	2	
			2 アセスメント		・介護過程のアセスメントについて理解する。	2	
			3 介護計画の立案・実施・評価		・介護計画の立案・実施・評価について理解する。	2 3	
3 学 期	第4編 介護における安全確保と危機管理		第1章 介護における安全と事故対策	1			
			1 介護におけるリスクマネジメント		・介護に関するリスクとリスクマネジメントについて理解する。	1	
			2 事故防止のための対策		・事故を予防するための取り組みについて理解する。	1	
			3 介護現場で多い事故		・介護現場で多い転倒・転落事故について理解する。	2 3	
			4 身体拘束の禁止		・リスクマネジメントと利用者の尊厳について理解する。	1	
			5 介護現場における防災対策		・介護現場で必要となる防災対策について理解する。	1 3	
			第2章 介護従事者の健康管理	2			
			1 健康管理の重要性		・心身の健康管理の重要性を理解する。	1	
			2 心理面の健康管理		・介護従事者の心理面の健康管理の重要性について理解する。	1 2	
			3 身体面の健康管理		・介護従事者の身体面の健康管理の重要性について理解する。	1	
			4 労働安全衛生に関する知識		・安心して働くための対策や制度について理解する。	2 3	
			第3章 感染対策				
			1 感染症の理解		・感染症の基本的な知識と感染対策について理解する。	1	
			2 感染症の予防策		・感染症の予防策について理解する。	1	
			3 介護現場で出会うことの多い感染症 (1)疥癬 (2)インフルエンザ (3)ノロウイルス食中毒 (4)腸管出血性大腸菌感染 (O157) (5)その他の感染症		・利用者の安全で安心な暮らしを守るため、感染症の原因やその対策を理解する。	1 2	
			第4章 福祉用具と介護ロボット	3			
1 福祉用具と介護ロボットの必要性		・福祉用具や介護ロボットの必要性を理解する。	1				
2 福祉用具と介護ロボットの友好的な活用		・福祉用具と介護ロボットが介護福祉現場でどのように活用されているのかを理解する。	1 2 3				
学 習 評 価	観点	1. 知識・技術		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度	
	規 準	○教科書等の記述内容等を理解できているか。 ○統計資料から概念的なことが理解できているか。 ○福祉に関係する技術を習得できているか。		○学習内容を適切に活用し、表現できているか。 ○学習内容を関連付けて考えることができているか。 ○福祉的な見方や考え方をもとに、課題の設定や考察、表現ができているか。		○学習内容に興味、関心をもち、内容を考察し、自ら調べようとしているか。 ○積極的に課題解決に向けて取り組んでいるか。 ○豊かな福祉社会の創造と発展のために主体的・協働的に取り組んでいるか。	
	手 段	・ワークシート、課題、レポート ・小テスト、定期考査などの試験		・ワークシート、課題、レポート ・授業中の取組状況の観察 ・小テスト、定期考査などの試験		・ワークシート、課題、レポート ・授業中の取組状況の観察 ・小テスト、定期考査などの試験	
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。				
学習上の留意点	・提出物は内容を確認し、できていることを確認して期日厳守で提出する。 ・学習内容には実務者研修の内容を含む。介護過程Ⅰ（介護過程の基礎的理解）の内容も学ぶ。 ・外部の介護専門職による講義がある。						